

災害を語り継ぎ 犠牲者を出さない未来へ



**広島市豪雨
 災害伝承館**
**9/1(金)12:30
 開館**



平成26(2014)年8月豪雨で最も被害の大きかった安佐南区梅林学区に、住民の提言を基に整備された「広島市豪雨災害伝承館」が9月1日に開館します。
 岡都市整備調整課 ☎504-2666、☎504-2529

新たな拠点として

平成26(2014)年8月20日未明に、安佐南・安佐北区などで、死者77人(災害関連死を含む)の甚大な被害をもたらした豪雨災害。伝承館は、この豪雨災害を始めとする自然災害で得た教訓や知識を学び、防災意識の高揚、防災活動の促進など、市民が自ら「防災まちづくり」を推進する新たな拠点となります。

あらゆる災害から命を守る

「もし次の災害が起きても、犠牲者が一人も出てほしくない、あのつらい思いを二度と誰にも経験してほし

くない」。同館には、そうした地域住民の思いと被害の実態を基に、同じ思いを持つ専門家の意見を集約し、制作された資料を展示。

運営する(一社)梅林学区復興まちづくり協議会の高岡正文会長(左写真)は「災害を経験し、生き残った者の役割として、地域の復興のために活動してきました。その思いが形になったのが、この伝承館です。災害の恐ろしさだけでなく、起こってしまう『自然現象』を、甚大な被害の『災害』にしないように、どう意識し行動するか伝えていきたい。訪れた一人一人が、災害を『自分ごと』として捉え、備えと命を守る大切さを実感してくれればいいですね」と話します。



この記事は、主に右記SDGsのゴールの達成に役立つものです。
 【SDGs・持続可能な開発目標】

豪雨災害伝承館でできること ※災害時は避難施設として活用

- 見る 展示スペースの見学**
 - 土石流のCG映像(メイン写真)
 - 被害の全容(災害記録など)
 - 復旧・復興の状況
 - 災害のメカニズム など
- 聴く 被災者による語り継ぎ**
 - 被災者のインタビュー映像展示
 - 被災者による伝承
- 学ぶ 研修室での防災・減災学習講座**
 - 防災・減災教室(一般・高齢者・小学生向けなど)
 - 防災・減災のためのセミナーや講演会
 - 避難訓練
 - 救急・救命学習
 - 防災グッズの紹介 など
- 体験する 訓練などの体験学習**
 - かまどベンチでの炊き出し訓練・防災東屋*を備えた隣接公園での訓練 *災害時にテントをかけて救護施設などに使用
 - 砂防施設や、災害の爪痕が残る場所の見学 など

施設の概要
 岡安佐南区八木三丁目24-23 ☎10:00~17:00 ※少人数の自由見学は予約不要。その他、詳しくはホームページで ☎832-0091、☎832-0095
 休(月)、祝・休の翌日(直後の(出)、(日)、(祝・休)でない日)、8月6日、年末年始
 市HP ページ番号 346720